

今年のお盆は・・・！

2020. 8. 15

美幌町図書館長 竹花 史康

8月15日、今年も終戦の日がやってきました。戦後75年という歳月が私達日本人にとってどのような意味をもつのか、原爆の日とともに終戦の日には平和について思いをよせたいと思っています。

さて、8月は葉月とも呼ばれ、「葉落（は おち）月」から「葉月」となったといわれていますが、旧暦では、8月は秋だったからです。

しかし、北海道もまだまだ暑い日が続きます。

さて、夏といえば・・・夏休み、海水浴、花火、浴衣、風鈴、かき氷、夏祭り、お盆、盆踊り、冷奴、麦茶、うちわ、水羊羹、打ち水、ビール、そうめん、蝉、日傘、アイスクリーム、すいか、蝉しぐれ、蚊取り線香、入道雲、夕立ち、向日葵、月見草・・・そして、今年大きな問題となっている「帰省」などなど、いくつも言葉が浮かんできます。



特に、「帰省するかどうか」については、人や地域によって随分考え方が異なってもいることが、各自の判断を非常に難しくしているようにも思えます。

いつものお盆であれば、故郷に帰ってお墓参りをしたり、家族や親戚が集まって楽しい一時を過ごすのですが・・・。

テレビ等の報道によれば、「自粛を強く要請する知事」もいれば、「十分なコロナ対策を講じたうえで容認する知事」もいるようです。

ところで、皆さんにとっては、今年はどのようなお盆休みとなったのでしょうか。